



Mobilith SHC™ Series

Mobil Grease , Japan

グリース

製品の概要

Mobilith SHC™ Seriesのグリースは、極端な温度環境におけるさまざまな用途に設計された、優れた性能の製品です。合成ベース液の特長に高品質リチウム錯体増粘剤の特長を組み合わせています。合成フルードのワックスフリー性と低いトラクション係数(鉱物オイルと比較して)が、優れた低温ポンプ能力と非常に低い始動・回転トルクを実現しています。これらの製品は、エネルギー節約が期待でき、球面ころ軸受や玉軸受の負荷領域での動作温度を下げることができます。リチウム錯体増粘剤は優れた接着性、構造安定性、耐水性に貢献します。これらのグリースは化学的安定性が高く、特殊な添加剤を組み合わせで配合されているため、摩耗、錆、腐食に対する優れた保護性能と、高温および低温での作用粘度を提供します。Mobilith SHC Seriesのグリースにはバリエーションがあり、ベースオイルの粘度がISO VG 100から1500まで、NLGIグレードが2から00までの7つのグレードがあります。

Mobilith SHC Seriesのグリースは、世界中の多くの産業分野で多数のユーザーに選ばれている製品に成長しました。その評価は、卓越した品質、信頼性、汎用性、そしてそれらがもたらす性能上の利点に基づいています。

製品の特長と利益

Mobilith SHCブランドのオイルとグリースは、その革新性と卓越した性能により、世界中で認められ高く評価されています。Mobilith SHCシリーズは、ExxonMobilが先進技術を駆使して卓越した製品を提供し続けることへの決意を象徴しています。Mobilith SHC Seriesの製品開発における重要な要因は、絶えず進化する産業機器設計において、当社製品が優れた性能を発揮できるよう、当社の研究者たちと現場の専門家との間で主要な相手先商標製品メーカー(OEM)と緊密に連絡を取っていたことにあります。

機器メーカーと協力することで、当社で行ったMobilith SHC Series潤滑剤の試験結果が実際に優れた性能を示すことが実証されたのです。これらのメリットには、グリースの長寿命化、軸受の保護と寿命の向上、広い適用温度範囲があり、また、機械効率の向上とエネルギー節約も期待されます。

オイルが高温にさらされることへの対処として、当社の製品の配合を開発する科学者たちは、Mobilith SHC Seriesのオイルに、その卓越した熱/酸化に対する耐性が期待される独自の合成ベースオイルを選択しました。この科学者たちは最先端のリチウム錯体増粘剤技術を開発し、ある特定の添加剤を用いて、Mobilith SHC Series製品群のすべてのグレードの性能を向上させました。Mobilith SHC Seriesのグリースがもたらす特長とメリット：

特長	長所と期待できる利益
高温・低温における優れた性能	適用温度範囲の広さ、高温・低トルクでの優れた保護性能、低温での容易な始動
摩耗、錆、腐食に対する優れた保護性能	摩耗、錆、腐食の低減による停止期間の短縮とメンテナンスコストの削減
優れた熱安定性と耐酸化性	機器の長寿命化、潤滑剤補充の間隔を延長、軸受の長寿命化
低トラクション係数	機械的寿命の向上とエネルギー節約の可能性
粘度の高いグレードと低いグレードの両方がある	低速で荷重の大きな軸受の保護に優れた製品や、低温性能に優れた製品などの選択肢がある
水のある環境においても優れた構造安定性	過酷な水環境下においても優れた潤滑性能を維持
低揮発性	高温での粘度上昇を抑制し、再潤滑の間隔とベアリング寿命を延長するのに役立つ

用途

使用上の検討事項：Mobilith SHC Seriesのグリースは、ほとんどの鉱物オイルベースの製品と互換性がありますが、混ぜると性能が損なわれる可能性があります。そのため、Mobilith SHC Seriesグリースの使用に変更する前に、最大限に性能を引き出すために徹底的に洗浄することを推奨します。Mobilith SHC Seriesのグリースには性能上の多くの利点がありますが、その用途は各製品グレードに応じて説明するのがよいでしょう。

- ・ Mobilith SHC 100は、摩擦・摩耗の低減、長寿命が求められる電気モーターなどの高速回転が関連する用途に推奨される耐摩耗・極圧グリースです。本製品は合成ベース液を用いたNLGI 2グレード / ISO VG 100グリースです。作動温度範囲は-40℃*~150℃です。
- ・ Mobilith SHC 220は多目的、NLGI 2グレードの極圧グリースで、大型自動車や重荷重の産業用途に推奨されます。ISO VG 220の合成ベース液が使用されています。Mobilith SHC 220の推奨動作温度範囲は-40℃*~150℃です。
- ・ Mobilith SHC 221は多目的の極圧グリースで、大型自動車や重荷重の産業用途、特に集中潤滑システムが使用される場合に推奨されます。ISO VG 220の合成ベース液が使用されています。Mobilith SHC 221の推奨動作温度範囲は-40℃~150℃です。
- ・ Mobilith SHC 460Iは、ISO VG 460合成ベースオイルを使用したNLGI 1.5グレードで、過酷な産業分野や船舶関連の用途に推奨される極圧グリースです。低速から中速の高荷重がかかる環境下、また耐水性が重要な要素となる用途において、優れた軸受保護性能を提供します。Mobilith SHC 460Iは、製鋼所、製紙所、船舶関連の用途で卓越した性能を発揮します。推奨される動作温度の範囲は-30℃*~150℃です。
- ・ Mobilith SHC 1000 Specialは、ISO VG 1000の合成ベースオイルを使用したNLGI 2グレードのグリースで、11%のグラファイトと1%の二硫化モリブデンなどの固体潤滑剤で高度に強化されており、境界潤滑の下で動作する滑り軸受や転がり軸受を最大限に保護します。本製品は、極端に低い速度や滑り接触、そして高温という条件下で、軸受の寿命を延ばすよう設計されています。Mobilith SHC 1000 Specialの推奨動作温度は-30℃*~150℃、適切な間隔で再潤滑をしてください。
- ・ Mobilith SHC 1500は合成ベース液を用いたNLGI 1.5グレード / ISO VG 1500グリースです。極めて低速、高荷重、高温で動作する滑り軸受や転がり軸受での使用を想定しています。Mobilith SHC 1500 Specialの推奨動作温度は-30℃*~150℃、適切な間隔で再潤滑をしてください。Mobilith SHC 1500を用いた連続的な潤滑は、ロールプレスを使用する過酷な条件で軸受の寿命を延ばすのに非常に効果的です。Mobilith SHC 1500は、回転炉のころ軸受やスラグ搬送用レールカーの軸受にも優れた性能を発揮します。
- ・ Mobilith SHC 007は、合成ベース液を使用したNLGI 00グレード / ISO VG 460のグリースで、推奨動作温度範囲は-50℃から150℃、適切な間隔での再潤滑が必要です。本製品の主な用途は、従来の半液体グリースでは十分な潤滑寿命が得られない、高温にさらされるグリース充填された工業用ギヤケースや、大型トラックの非駆動式ホイールハブです。

*ASTM D 1478の結果と起動時および1時間後でそれぞれ10,000/1000gcmの上限に基づいた低温。

規格および承認

この製品は次の承認を得ています:	007	100	1500	220	221	460
AAR-M942		○			○	
Siemens Gamesa Renewable Energy 洋上ダイレクトドライブ風力タービンメインベアリング	○					

この製品は、以下を必要とする用途に推奨します。	007	100	1500	220	221	460
CEN EN 12081:2017		○				

この製品は次の工業規格を満たすか、またはそれを上回ります:	007	100	1500	220	221	460
DIN 51825:2004-06 - KP HC 1-2 N -30			○			
DIN 51825:2004-06 - KP HC 1-2 N -40						○
DIN 51825:2004-06 - KP HC 2 N -30				○		
DIN 51825:2004-06 - KP HC 2 N -40		○				
DIN 51826:2005-01 - GP HC 00 K -30	○					

特性と仕様

Mobilith SHC™ Series	007	100	1000 SPECIAL	1500	220	221	460
粘度グレード	NLGI 00	NLGI 2	NLGI 2	NLGI 1.5	NLGI 2	NLGI 1	NLGI 1.5
増粘剤の種類	リチウム錯体	リチウム錯体	リチウム錯体	リチウム錯体	リチウム錯体	リチウム錯体	リチウム錯体
視感色	赤	赤	グレーブラック	赤	赤	淡褐色	赤
銅板腐食、24時間、100°C、レーティング、ASTM D4048	1B	1B	1B	1B	1B		1B
耐腐食特性、レーティング、ASTM D1743			合格	合格	合格	合格	合格
滴点、°C、ASTM D2265		265	265	265	265	265	265
四球焼付試験、焼付荷重、kgf、ASTM D2596	250	250	620	250	250	250	250
四球摩擦試験、傷の直径、mm、ASTM D2266	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
オイル分離、0.25psi、25°Cで24時間、質量%、ASTM D1742			1	<1	2		3
ちょう度、60X、0.1 mm、ASTM D217	415	280	280	305	280	325	305
SKF Emcor錆試験、10%人工海水、ASTM D6138		0、1		0、1	0、1		0、1
SKF Emcorの錆び試験、酸性水、ASTM D6138		0、1		0、1	0、1		0、1
SKF Emcor防錆試験、蒸留水、ASTM D6138	0、0	0、0	0、0	0、0	0、0	0、0	0、0
粘度(100°C)、ベースオイル、mm ² /s、ASTM D445	55.6	16.3	83.7	149	30.3	30.3	55.6
粘度(40°C)、ベースオイル、mm ² /s、ASTM D445	460	100	1000	1500	220	220	460
粘度指数、ASTM D2270	188	175	164	212	179	179	188
水による洗い流し、79°Cでの損失、wt%、ASTM D1264		6	1	6	1.5		7

健康と安全

本製品の健康と安全に関する情報については、<https://sds.exxonmobil.com/>にある安全データシート(SDS)をご覧ください。
特に明記されていない限り、ここで使用されている商標は全て、Exxon Mobil Corporationまたは同社の子会社の商標または登録商標です。

04-2023

ExxonMobil Japan Godo Kaisha

Shinagawa Grand Central Tower

2-16-4, Konan, Minato-Ku,

Tokyo, 108-8218,

Japan

Typical Properties are typical of those obtained with normal production tolerance and do not constitute a specification. Variations that do not affect product performance are to be expected during normal manufacture and at different blending locations. The information contained herein is subject to

change without notice. All products may not be available locally. For more information, contact your local ExxonMobil contact or visit www.exxonmobil.com

ExxonMobil is comprised of numerous affiliates and subsidiaries, many with names that include Esso, Mobil, or ExxonMobil. Nothing in this document is intended to override or supersede the corporate separateness of local entities. Responsibility for local action and accountability remains with the local ExxonMobil-affiliate entities.

ExxonMobil

Exxon

Mobil



© Copyright 2003-2024 Exxon Mobil Corporation. All Rights Reserved